

施設・設備点検

学校では毎月、職員が校舎内外の施設・設備の安全点検を行っています。6月末からは、施設設備の責任者である教頭先生、事務長、校内安全主任、そして今回からは学級代表の生徒にタブレットを持たせて、危険・破損箇所を調べてもらいました。生徒目線の安全点検が必要と考えたからです。特に破損箇所については、子ども達はよく知っており、細かく報告してくれました。また、タブレットを用いて互いに見つけた箇所を共有し、全校生徒に提示することも可能になりました



ハチがいました。

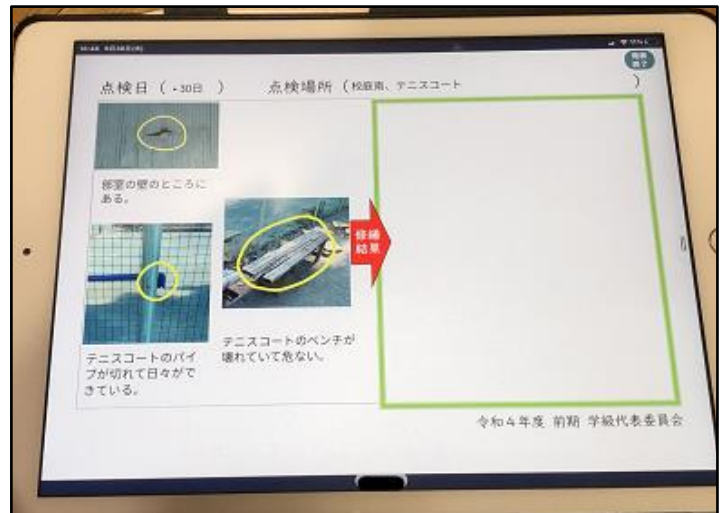
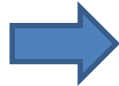


部室壁破損



ベンチ破損

タブレットで
情報共有



ネット破損



フェンス確認